



被災地の赤ちゃんとママのために

東北すくすく プロジェクト 被災地母子支援

2013.05

<発行元> 東北すくすくネットワーク

レポート

第 2 回「母乳育児学習会 in 気仙沼」開催

5月11日新緑の薫る気仙沼において第2回「母乳育児学習会 in 気仙沼」を開催いたしました。今回の学習会には東京ロータリークラブの皆様がご見学にいらっしました。

<開催日時>

2013年5月11日(土) 10:30-15:00

<開催場所>

気仙沼ホテル観洋 <http://www.kkanyo.jp/>
宮城県気仙沼市港町 4-19

<助成>

東京ロータリークラブ
<http://www.tokyo-rc.gr.jp/indexj.htm>

<後援>

NPO 法人日本ラクテーションコンサルタント協会
<http://jalc-net.jp/>

<運営管理>

一般社団法人 東日本大震災被災地における
地域医療を守る会 <http://www.mamoru-kai.org/>
一般社団法人 裸足醫チャンプルー
<http://barefoot-doctors.org/>

学習会開催趣旨

この学習会は、被災地母子支援「東北すくすくプロジェクト」の一環として東京ロータリークラブの助成により開催されました。本学習会は、主に被災地において母子支援に携わる人々の人材の育成、スキルアップを目的としています。そしてまた、被災各地よりこの学習会にご参加いただいた人々らによって支援の輪が広がり、被災地でより良い母子支援がおこなわれることを目指しています。

学習会講義内容

1.補完食

多田香苗先生 (小児科医・IBCLC)

2.コミュニケーション・スキル

五十嵐祐子先生 (IBCLC)

3.たばこをやめられない母親への母乳育児支援

大山牧子先生 (小児科医・IBCLC)



会場の「気仙沼ホテル観洋」

今回会場となった「気仙沼ホテル観洋」は気仙沼を代表するホテルのひとつで気仙沼湾を臨む高台にあります。



東京ロータリークラブの皆様

学習会の講義をご見学される東京ロータリークラブの皆様 (左) と参加者にご挨拶をされる岡崎由雄東京ロータリークラブ会長 (右)。

レポート



講義風景のひとつ

コミュニケーション・スキルの講義はグループワーク主体です。グループごとにディスカッションします。



力が入ります

真剣に講義に耳を傾ける参加者たちを前に講義する先生の声にも熱がこもります。



タバコと母乳の関係

喫煙する母親の場合、母乳より人工乳の方が良いような気がしますが……実際は母乳の方が赤ちゃんへの健康被害は少ないそうです。

宮城県内から多くの参加

今回の学習会はその多くが宮城県内および気仙沼近郊の一関や大船渡からの参加となりました。前回の学習会から引き続きご参加いただいた方は15名でしたが、新規に参加された方も前回の参加者と同じ職場からご参加いただいた方が多く見られたのが特徴的でした。所属先としては公立、民間を問わずその地域における基幹病院に所属する方々が6割となっています。また専門職ではなく、気仙沼で毎月開催しているママサロンの利用者から2名のママの参加もありました。

参加者の声

学習会を終えて、参加者の方々よりたくさんのご意見をいただきました。多くの方より「役に立った」「わかりやすかった」などの感想をいただいた中、「すでに知っていることが多かった」などの厳しいご意見もいただきました。講義内容としては大山先生の「たばこ……」の講義への関心が高く、身近に喫煙妊婦の問題を抱える方が多いようです。また今後取り上げてほしい講義として母乳育児に関する講義はもちろんですが、ALSO やメンタルヘルス、支援者間におけるエンパワーメントに関する講義を希望する声もありました。最後に気仙沼もしくはその近郊にて継続的に学習会の開催を要望する声が多く寄せられていました。今後、被災地において母子支援活動を展開するにあたり、皆さんから寄せられたご意見、感想を反映させ、より良い活動をおこなってまいります。

Information

<定期開催> ママサロン「おっぱい塾」

<日時> 毎月第2土曜日
13:30 - 15:30

<場所> 気仙沼市田中前 三条小児科

<内容> 母子の健康相談、ベビーマッサージ、ヨガなどその都度内容は変わります。

お申込み・お問い合わせ先 e-mail
東北すくすくネットワーク事務局 千代田 yasunobu.chiyoda@gmail.com

Omake

学習会では他の母子支援団体の出展ブースがあり、教材の紹介や販売をしています。今回は「毛糸のおっぱいプロジェクト」と「BSNJJapan」の出展がありました。



知っていますかぁ？……
気仙沼のゆるキャラマスコットの「ホヤぼーや」です。気仙沼のアピールのために頑張っています。写真は毛糸のおっぱいプロジェクト製毛糸の「ホヤぼーや」。



<発行元>
被災地母子支援 東北すくすくネットワーク

参加者データ

40名

学習会参加者総数 (うち講師3名)

宮城県 31名

(うち気仙沼市より 10名)

岩手県 4名

その他 5名

どんな職種？

助産師……29名

保健師……2名

医師……2名

その他……7名